

2021/8/18(水曜日)

主題：－バプテスマのヨハネを励まされた主イエス－

キリスト伝

目標：－どのような時も主イエスは私たちを知り、励まして下さる－

第二ガリラヤ伝道②

ルカの福音書 7:11～35

マルコの福音書 6:14～20

「来たるべき救い主」

主イエスが多くの奇跡を行い、群衆に救い主であるご自分の栄光を現わされている頃、ヘロデに捕えられたバプテスマのヨハネは牢につながれていた。彼は王妃ヘロデヤに恨まれ、いつ殺されるか分からない不安な日々を過ごしていた。そのような頃、ヨハネは久しぶりに許されて面会に来た弟子から、ガリラヤ地方で活動される主イエスの噂を伝え聞いたのである。ヨルダン川のバプテスマの出来事以来、主イエスと全く接点がなかったヨハネは、主イエスの処に弟子2人を遣わした。ヨハネの神様から与えられた使命は、救い主を指し示す事である。

主イエスは明快に、ズバリ!!「あなたがたは行って、自分たちが見たり聞いたりしたことをヨハネに伝えなさい」(ルカ7:22)と答えられた。その返事を聞いたヨハネは信仰に立ったのである。

この主イエスは、今は目には見えないが、私たちの祈りに応え、多くの御業を成してくださっている。主の奇跡を体験した私たちも、この主の恵みを証しする者にされたい。

[聖書の学び]

I、捕らえられたバプテスマのヨハネ

1、バプテスマのヨハネと旧約聖書の預言者エリヤ

①バプテスマのヨハネはどんな人でしたか。

- ・ マラキ 3 : 5 (旧 p1635)
- ・ マタイ 11 : 13～14 (p20)

②勇敢な旧約の預言者エリヤを思い出しましょう。(I 列王記 17～18 章旧 p631)

- ・ イスラエル王に対して、罪を指摘し、激しい干ばつの預言をした。(I 列王記 17 章)
- ・ 一人で偶像バアル・アシュラの預言者数百人と対決した。(I 列王記 18 章)
- ・ 王妃イゼベルに脅されすっかり意気消沈し、シナイ山まで逃げて行った。(I 列王記 19 章)
- ・ 後継者に全てを委ね、火の戦車に乗って、竜巻に乗って天に昇って行った。

(II 列王記 2 章旧 p649)

2、バプテスマのヨハネがヘロデに捕らえられた理由。(マルコ6:18～20 p77)

①ヘロデと妻にしたヘロディアとのこと (マルコ6:17～20)

②ヘロデに向かって、大胆に罪を指摘しつづけたヨハネ (マルコ6:18)

Ⅱ、バプテスマのヨハネの質問 (ルカ 7:18~22 p124)

1、二人の弟子を遣わした理由 (バプテスマのヨハネの思っていたメシヤ像と違って)

- ・メシヤは律法に忠実であるはずである… どうして断食、節制しないのだろうか？ (ルカ 7:33~34)
- ・メシヤは悪しき世を裁く方であるはず… 裁きはされないのか？
- ・義のために自分は囚人にされている… 助けてくださらないのか？

2、バプテスマのヨハネに対する主イエスの返事

① ルカ 7 章 22 節の、彼らが見たり聞いたりしたこととは何でしょうか。 (ルカ 7:12~23)

② 旧約聖書のメシヤ預言の成就

イザヤ書 35 章 5、6 節 (旧 p1222)

イザヤ書 61 章 1 節 (旧 p1271)

3、信仰に立ったヨハネ

◎ヘロデに捕らえられる前に戻り、ヨハネは最後まで神から与えられた使命に生きた。
(ヨハネ 3:28~36 p181)

Ⅲ、主イエスの評価 (ルカ 7:24~28)

1、バプテスマのヨハネに対する評価

- ①バプテスマのヨハネは預言者よりも優れた者。 (ルカ 7:26)
- ②待ち望まれた、メシヤが来る備えをする人。 (ルカ 7:27)
- ③女から生まれた者の中で最も偉大な人物である。 (ルカ 7: 28)

2、バプテスマのヨハネより勝る神の国の住民 (ルカ 7:28)

◎神の国で一番小さい者が、バプテスマのヨハネより偉大な理由は何でしょうか。

* **ディスカッション** (心を開いて互いに話し合ってみましょう)

Q. 今日学んだことについて、思うこと、教えられたことを、分かち合いましょう。